

《外部講師による社員研修会 : Off-JT》

縫ノ池湧水会の活動について

西日本総合コンサルタント株式会社

1. 開催目的

平成29年度教育訓練計画の7月ステージとして、社員の技術力等スキルアップをめざした「外部講師による社員研修会」を開催しました。

今回は、平成13年に40年ぶりによみがえった湧水「縫ノ池」(白石町川津)の地域づくり活動について、縫ノ池湧水会の赤坂宗昭事務局長を招聘して「縫ノ池湧水会の活動について」というテーマで講演をしていただいた。

2. 日時・場所

日 時：平成29年7月21日(金) 午前10時～11時30分

場 所：西日本総合コンサルタント株式会社・大会議室

参加者：社員、役員 46名

3. 講演テーマ、講師

講演テーマ：縫ノ池湧水会の活動について

講 師：縫ノ池湧水会(白石町川津) 事務局長 赤坂宗昭 氏

4. 研修内容

縫ノ池は、杵島山(白石町川津)の麓に位置する面積約6千㎡の湧水池であり、昭和33年に地下水の汲み上げ(農業用水、上水道)で湧水が止まり枯渇した。

平成13年に嘉瀬川ダムの建設により水源が地下水汲み上げから地表水に切り替えられたことにより、40年ぶりに湧水が復活した。地元では、平成14年7月に活動主体の縫ノ池湧水会を立ち上げられた。会の目的は「40年ぶりの湧水を守り、縫ノ池を地域住民の憩いの場・交流の場づくりを行うとともに、縫ノ池の自然環境の保全、縫ノ池や杵島神社の歴史や文化を大切にして豊かな住みやすい地域づくりを行う」となっており、景観・環境事業、交流事業、歴史文化事業などが精力的に行われている。

平成20年に日本の里百選に選定され、平成22年には、佐賀県遺産に認定されている。また、平成22年に田園自然再生活動コンクールにおいて農林水産省農村振



興局長賞を受賞されるなど、他も数々の表彰を受けられている。

当社も、技術交流フォーラムを通じて会の設立当初から活動に参加しており、今回の研修で、地域活動の重要性を学ぶことができた。



写真↑：研修状況



写真↑：社員からの質問状況